

説明会意見まとめ

日付	整理 番号	意見	分類①	分類②	市の考え・回答	今後の対応
1.17	1	全体の63%が保全エリア外となっています。「その他」のエリアが広がっています。「推進エリア」と受け止められかねず不安です。	開発規制のためのゾーニングであるべき		「その他」のエリアは、再エネポテンシャルがない（風況が悪い、日照条件が悪い）、かつ、法令等の制限がないエリアであることをHP等で説明します。	不要
1.17	2	太陽光、風力以外にもゾーニング対象としてほしい。小水力、地熱発電。小水力はとくに漁協の方が困られているようです。	開発規制のためのゾーニングであるべき		小水力、地熱は対象範囲が限られているため、対象外させていただいております。対象外設備については、従来通り県条例及び環境アセスに基づき進めていただくことになります。	不要(検討済)
1.17	3	促進可能エリアとゾーニングするとまるで促進されてしまうような気がして怖い	開発規制のためのゾーニングであるべき	エリア名	促進可能エリアという名称については、他自治体を参考にしながら再検討を進めたいと思います。	必要
1.17	4	保安林なのに調整エリアに入っているのはおかしい。災害が起きたら本当に困る	開発規制のためのゾーニングであるべき	保安林	保安林のエリア設定については、他自治体を参考にしながら再検討を進めたいと思います。	必要
1.17	5	農業振興地域は調整エリアとすることは慎重にお願いします。農業に本当に悪影響はないのでしょうか。太陽光パネルが破損した場合など	開発規制のためのゾーニングであるべき	農振	農業振興地域のエリア設定については、ソーラーシェアリングによる農地活用事例もありますので、調整エリアといたします。	不要(検討済)
1.17	6	私達が求めるのは事業者誘致のマップではなく米沢市の水源や自然を守るためのマップです。安心して暮らせるためのマップです。	開発規制のためのゾーニングであるべき		本市では2050年カーボンニュートラルに向けて、適切に再エネを導入する方針です。ゾーニングマップは再エネを適切な場所に誘導するためのものであることをご理解ください。	不要
1.17	7	保全エリアと促進エリアが隣接しているのはどうして？実際のところと資料に差異があるのでは？疑問に思います	開発規制のためのゾーニングであるべき		各種法令・基準に定められた区域を重ね合わせたものとなります。隣接することも想定されます。	不要
1.17	8	周りに住宅があるのにメガソーラーが建てられるようなゾーニングでは困ります	開発規制のためのゾーニングであるべき		住宅については、都市計画法に基づく用途地域を基にゾーニングマップを作成しています。	不要
1.17	9	保安林がなぜ調整区域になっているのか？	開発規制のためのゾーニングであるべき	保安林	保安林のエリア設定については、他自治体を参考にしながら再検討を進めたいと思います。	必要
1.19	10	市として「禁止区域」をしっかりと示してほしい	開発規制のためのゾーニングであるべき	区分名の再考	大部分の自治体が保全エリアという名称としており、一般的な呼称としております。	不要(検討済)
1.19	11	その他であっても事業者ができると思えば何の障害もなく進めることができるということでは？	開発規制のためのゾーニングであるべき	禁止エリア	法的なエリアの制限はありませんが、県条例や環境アセスに基づいた手続きが必要となります。	不要
1.19	12	なぜ禁止する場所が一つもないのか？結局はすべての場所はOKということですね	開発規制のためのゾーニングであるべき	禁止エリア	禁止ではなく、誘導することを目的としています。事業の可否はゾーニングマップや環境配慮事項を基に事業者が判断することになります。	不要
1.19	13	ゾーニングマップは事業者を誘致しやすくするためのものと思えません	開発規制のためのゾーニングであるべき		ゾーニングマップは再エネを適切な場所に誘導する目的で作成しています。	不要
1.19	14	イヌワシの行動圏ですが公表する必要はありませんが保全エリア（禁止エリア）と公表してよいのではないのでしょうか？	開発規制のためのゾーニングであるべき	禁止エリア	別途鳥類調査をしていますので、環境配慮事項として示したいと思います。	不要(検討済)
1.19	15	ゾーニングマップの改定は開発規制	開発規制のためのゾーニングであるべき		ゾーニングマップは再エネを適切な場所に誘導する目的で作成しています。	不要
1.19	16	このマップをどのように活用するのか記述されていましたが、市としてこのようにゾーニングしたということで、事業者の開発に制限を課すことまでできるのか？条例化するのか？	開発規制のためのゾーニングであるべき		本市として独自に禁止条例化する予定はありませんが、県条例に基づき適切に対応していきたいと思います。	不要(検討済)
1.19	17	「保安林、農業振興地域を保全エリアに」という意見に対して、促進ありきの市の解答は偏りすぎでは？	開発規制のためのゾーニングであるべき	保安林	本市は2050年カーボンニュートラルに向けて再エネを適切に導入する考えです。開発規制を行うことで、収入の機会を奪うということにもなりかねませんので、保全エリアにするかは、他自治体を参考にしながら慎重に判断させていただきます。	必要
1.17	18	山形県水資源保全条例をゾーニングマップに反映するように米沢市としても県に働きかけてほしいです	項目の追加・調整・再検討	水資源保全	水域や地域森林計画対象森林については今回示された県基準を参考にマップに反映いたします。	必要
1.17	19	水源の近くは保全エリアにすべきだと思います	項目の追加・調整・再検討	水資源保全	水域についてはゾーニングマップに反映済みとなっています。	不要
1.17	20	山形県の作った風力発電適地資料の立地制約表を反映させるべきである。 1. 風速 6メートル未満 2. 標高 1000メートル以上 3. 傾斜 200メートル以上 4. 積雪深 1メートル以上 5. 道路 幅3メートル銅が1km以遠 6. 住宅地より500メートル以内 ×	項目の追加・調整・再検討		山形県にヒアリングしたところ、ゾーニングマップの段階では反映不要とのことでした。立地制約表に関しましては、その後の環境アセス等の開発手続きの中で、精査されるべきものとのことでした。	不要(検討済)
1.17	21	栗子のように地元では保安林的な位置づけで守ってきた森林なのに県の指定がないために風車設置計画が進んでいた。そういう土地を米沢市として配慮すべきことを留意事項として明記しておくべきである。	項目の追加・調整・再検討		栗子山につきましては、過去に特別な事情があったこともありますので、環境配慮事項に明記可能か検討してまいります。	必要
1.17	22	保安林は調整エリアとしてはいけないと思います。保安林の役割を認識していただきたいです。	項目の追加・調整・再検討		保安林については、他自治体を参考にしながら再検討します。	必要
1.17	23	県の保安林指定、地滑り防止区域指定、急傾斜地崩壊危険区域の指定は統一的ではなく、近くに人家や道がないと指定されていないようである。栗子などそういう不統一な指定に従ってゾーニングを決めるのは片手落ちである。計画が浮上した時点で見直すことを明記しておくのが良い。	項目の追加・調整・再検討		あくまで法令や基準に沿ったエリア制限に関するゾーニングマップであり、個々の事情については状況に応じて、県条例や環境アセスに沿って対応していくことになります。	不要(検討済)
1.19	24	農地は農地としてのみ使用してほしい	項目の追加・調整・再検討		農家の所得の機会を奪うことになりかねませんので、農地を適切に転用するのであれば制限するものではないと思われます。	不要(検討済)
1.19	25	水源、水域は生活の生命線なので米沢市が追加するのはとても良い。根拠法はないのか気になりました。	項目の追加・調整・再検討		根拠法は河川法になります。	不要
1.19	26	エリアの名前 禁止エリア／保全エリア／懸念エリア／相談エリア	項目の追加・調整・再検討	区分名の再考	エリア名については他自治体を参考にしながら再検討します。	必要
1.19	27	ダムの上流は禁止にすべきでは？	項目の追加・調整・再検討		ダムについては水域となりますので保全エリアに設定しています。	不要
1.17	28	発電施設は最長でも20年程度と考えますが、米沢の脱炭素は永遠に取り組んでいく事業であるとするなら、寿命を迎えた施設は建て替えしながら地産地消を目指すということでしょうか？寿命を迎えたころは大きな荷物にならないのですか？	再エネ開発への意見		事業者適切に対応するよう求めていると思います。	不要
1.17	29	我が家の屋根の上にソーラーパネルが乗っていて（父が昔独断で契約…）撤去とか費用とかどうするのか…。背負う世代です。	再エネ開発への意見		ソーラーパネルについてはリユース・リサイクルを推進していきたいと思います。	不要
1.17	30	今、南原地区の郵便局隣でソーラーパネル発電の計画があり大反対です。市役所さんで止めてほしいです。	再エネ開発への意見		市としては、山形県の再エネ条例に基づき対応していきます。	不要(検討済)
1.17	31	風力発電はもう米沢では導入しないのでは？	再エネ開発への意見	風力発電	栗子山風力発電事業の例がありますが、市としては、風力発電自体を否定するものではなく、個々の状況に応じて適切に導入すべきだと思います。	不要(検討済)

1.17	32	風力発電は健康被害、太陽光発電もカドミウム問題が指摘されているが環境問題、健康問題については全く触れられていないのはなぜか？	再エネ開発への意見		ゾーニングマップは法令等の基準に基づいて作成しています。ゾーニングマップで反映できない問題については環境配慮事項にて示したいと思います。	必要
1.17	33	福島市は市全域を「ノーモアメガソーラー」として条例で禁止している。なぜ米沢は逆行しているのか？	再エネ開発への意見		2050年カーボンニュートラルを目指す本市としましては、再エネ施設は適切に導入していく考えです。	不要(検討済)
1.17	34	災害時にも役に立たない。より危険になる太陽光パネル・風車だと思う。	再エネ開発への意見		災害時にも対応できるよう太陽光、風力に限らず多様な再エネ電源の導入が必要だと思います。	不要
1.17	35	風力発電はもうすべきではないということが「栗子風力」の時にさんざん分かったと思う	再エネ開発への意見	風力発電	栗子山風力発電事業の例がありますが、市としては、風力発電自体を否定するものではなく、個々の状況に応じて適切に導入するべきだと思います。	不要(検討済)
1.17	36	世界では再エネはやめる方向なので日本もやめるべき	再エネ開発への意見		国としても再エネ導入を進めていますので、本市としても国の方針に準じて再エネ導入を進めてまいります。	不要(検討済)
1.17	37	米沢の地にはもうすでに沢山パネルがある。もういらないと思う。	再エネ開発への意見		本市としましては、再エネ導入目標もありますので、各種法令及び条例に基づき、適切に導入するものに対して、反対する立場ではございません。適切な場所に再エネを導入するのがゾーニングマップの趣旨になります。	不要(検討済)
1.17	38	大規模太陽光パネルは規制してください。	再エネ開発への意見		本市としましては、再エネ導入目標もありますので、各種法令及び条例に基づき、適切に導入するものに対して、反対する立場ではございません。適切な場所に再エネを導入するのがゾーニングマップの趣旨になります。	不要(検討済)
1.17	39	地域脱炭素とすることで人口減少は止まるのか？農業の担い手は増えるのか？冬季の暮らしやすさは？地域経済の活性化とは具体的にどのようなことなのか？太陽光発電に雪が積もったりしていますが、十分な蓄電ができていますのか？	再エネ開発への意見		脱炭素を手段として、地域課題解決や地域創生を目指す、「地域脱炭素」を推進しています。新規再エネ設備の導入による雇用創出、資源循環によるコストダウンと製品のブランド化、省エネ機器導入による住環境整備等により、定住人口確保を目指します。太陽光発電については垂直両面型のパネルを東西向きに置くことで朝夕の発電量確保を図るほか、冬季の積雪に対応していきたいと考えています。	不要
1.17	40	米沢市として再生可能エネルギーに取り組むということは新たな雇用を生むということですか？公務員として。でなければなぜ風力や太陽光エネルギーを推進し他から企業が米沢の土地に建てるのか？	再エネ開発への意見		企業が米沢市に再エネ設備を設置することで雇用を創出する予定です。	不要
1.17	41	エネルギーが米沢市で自給自足できますか？具体的に	再エネ開発への意見		米沢市の再エネポテンシャルは非常に高いことから、地域資源をうまく活用することで、電気の地産地消は可能となり、エネルギーの域外流出抑制も図ることができま	不要
1.17	42	屋根に挙げるくらいの太陽光ならよいと思うがメガソーラーはいりません。風力発電も米沢の山にはふさわしくないです。くまがおりてきますよ、山から…	再エネ開発への意見		本市としましては、再エネ導入目標もありますので、各種法令及び条例に基づき、適切に導入するものに対して、反対する立場ではございません。適切な場所に再エネを導入するのがゾーニングマップの趣旨になります。	不要
1.17	43	日本のCO2排出量は世界の3%と言われています。米沢市が2050年までにカーボンO実現できたとして世界気温はどのくらい下がりますか？	再エネ開発への意見		米沢市だけではごくわずかだと思います。各国、各地域が当事者意識を持つことが必要かと思っています。	不要
1.17	44	米沢市は子供たちに自然を残したいと思っていないのかな？	再エネ開発への意見		本市の豊かな自然と調和した再エネ導入を目指しています。	不要
1.17	45	バイオマス発電について。地産木材を使い果たしたらどうするんですか？苗木を植えて山の保全を考えていかなければ自然災害の原因にならないかと思います。木を切るならまずは植えることを考えなさい。	再エネ開発への意見		本市の約8割は森林です。木は植林し育てることで活用可能ですので、計画的な活用を図りたいと思います。	不要
1.17	46	南原のソーラーパネル業者さんグリーンボルトジャパンさん。2回の住民説明会がありましたが、とても合意はない。反対意見ばかり。住所や名前をJRさんみたいに書かされたり怖いです。住民も頑張るけど、市役所さんも何かあったら助けてほしいです。	再エネ開発への意見		再エネ導入には住民との合意形成が必要不可欠と考えていますので、県とも相談しながら事業者と協議をしたいと考えます。	不要(検討済)
1.17	47	小水力発電も環境に大きな負担になることがわかっている。やめてほしい。	再エネ開発への意見		小水力発電につきましては、ゾーニングマップの対象外としています。個々の法令及び条例に沿って対応します。	不要(検討済)
1.17	48	最大50億をもらって何に使うのですか？地域が壊されては元も子もないのでは？	再エネ開発への意見		環境省の脱炭素先行地域への申請を目指していますが、採択となった場合は、再エネ設備の整備と高効率省エネ機器及び断熱改修補助を実施する予定です。環境に配慮しながら事業を進める予定です。	不要
1.17	49	再エネへの取り組みについて。滝が多く落差もある水量もあるのに水力発電導入の取り組みが弱い。もっと水力発電開発をせめるのがよい。	再エネ開発への意見		水力発電につきましては、ゾーニングマップの対象外としています。個々の法令及び条例に沿って対応します。	不要(検討済)
1.17	50	斜面に道を開くと植生は簡単には復活しない。1000メートル稜線の腐葉土はわずか20センチメートル程度しかない。一度表層をはぎ取ると何十年も回復しない恐れがある。したがって斜面に道をつける場合の計画には10年、20年、50年後までの道の保全を行うことを求めないと後世の市民の負担になる恐れがある。	再エネ開発への意見		後世の市民負担となることがないように、再エネ事業者に対しては適切な対応を要請したいと思います。	不要
1.19	51	太陽光パネルからペロブスカイトなどに移行時期。今は進めてほしくない。廃棄の件も保証されないまま進めてよいのか？	再エネ開発への意見	廃棄	ペロブスカイトは事業性の観点ではまだまだ課題のある技術だと思います。今後、費用対効果が高まれば本市としても推進していきたいと思います。	不要(検討済)
1.19	52	地球温暖化 公用車をEV車にする必要はありますか？冬場と夏場の比較を教えてください。	再エネ開発への意見		EV車については、冬場にバッテリーの性能が落ちることが確認されていますので、公用車については、今後使途に応じて組み合わせたいと思います。	不要(検討済)
1.19	53	事業を始めた後の防災・減災のことを加味してゾーニングしているとは思えません	再エネ開発への意見	災害時	防災面では土砂災害警戒区域等を保全エリアとしています。	不要(検討済)
1.19	54	米沢市の取り組みで省エネ機器導入は一部の事業者、一部の市民のみにメリット。市民全体にメリットがあるようなものに補助してほしい	再エネ開発への意見		国の補助メニューを確認しながら、先行地域以外のエリアについても住民裨益が出る施策を検討したいと思います。	不要(検討済)
1.19	55	風力・太陽光ではなく米沢らしい再生エネルギーを考えてほしい。牛以外にもエネルギーの幅を広げてみては！糞（もみ）なども	再エネ開発への意見		脱炭素先行地域では、牛糞を原料としたバイオガス発電の建設を予定していますが、他の資源についての可能性も研究していきたいと思います。	不要(検討済)
1.19	56	パネル火災などへの対応を加味してのゾーニングなのか？	再エネ開発への意見	災害時	火災可能性も含め、太陽光のメリットデメリットを加味しながら、エリア設定を行っております。	不要(検討済)
1.19	57	結局は補助金のため、お金のため、地域を守るという意識が感じられない。ゼロカーボン宣言済みはそれほど尊重し、何にも勝るものなのでしょうか。	再エネ開発への意見		地球温暖化による災害から人命と財産を守るのが本市の責務です。一般財源だけで脱炭素を推進することが難しいため、国の補助金を活用しながら対応しています。	不要

1.19	58	風力は人里から離れています、火災の時の消火についての対策を教えてください。	再エネ開発への意見	災害時	火災時の対応は消防になりますが、現地に速やかに行けるような配慮が必要だと思います。	不要(検討済)
1.19	59	栗子はJRが撤退したわけだが風況が良く機器を運べる道があり電線もある。地質の問題も表示せずその他のままでは別事業者がわいてくる。沸いてこさせるためのマップでは？	再エネ開発への意見		地質については環境影響評価における調査で対処するものになります。ソーニングマップはその前段階の立地場所選定の参考資料として活用するものになります。	不要(検討済)
1.19	60	米沢市がゼロカーボンを達成したとき地球温暖化をどれだけ防げて温度は何度下がりますか？	再エネ開発への意見		世界全体の温室効果ガス排出における日本の割合はわずか3%程度です。そのため、一部が取り組むものではなく、世界全体で取り組む必要があります。	不要(検討済)
1.19	61	森林の開発には十分配慮してほしい。やたらに切り開けば補水力を失い災害になる。万世地区梓山に住んでいるが現実に経験している。森林を切って風力発電、メガソーラーを立てることで切り開かずに温存させたときの50年後のCO2排出量などの比較をしっかりとしてほしい。10年後、20年後ではない。	再エネ開発への意見		本市は自然と調和した再エネの導入を目指しています。過度な森林開発については十分配慮するよう事業者に求めたいと思います。CO2排出量比較については、事業者からデータ提供があれば対応したいと思います。	不要(検討済)
1.19	62	再エネの説明会をもう一度開催してください	再エネ開発への意見	説明会開催	ソーニングマップの説明会については、来年度再度開催したいと思います。	必要
1.19	63	栗子山発電の反省は？悪徳業者をどう排除するか？	再エネ開発への意見		「法令及び条例等の遵守」と「住民合意形成の対応」、この2つができない事業者については、適切な対応を本市としても要請していきたいと思います。	不要(検討済)
1.19	64	私が住む地域は調整エリア。しかしフクロウが子育てしている地域です。おとし、フクロウが子育てしている林の木がすべて切られてしまい、とうぜん去年は残念なことにフクロウは来なくなってしまう。知られていないけれど、詳しく調べると希少な生き物が生きているところが米沢には多くあるのです。私が住むところだけではなく。鳥だけでなくほかにもたくさんの動物たちが調整エリアにも生活しています。ほんの一部のところだけでなくもっと詳しく調査してください。木を切り倒せばあとのまつり。大事なものをすべて失ってしまいます。そうならないようよろしくお願いします。（私が住む地域にはフクロウが子育てしている場所がわかる限りで3か所あり、そのうち1か所が林の木がなくなり子育てしなくなりました）	再エネ開発への意見		生物については環境影響評価における調査で対処するものになります。ソーニングマップはその前段階の立地場所選定の参考資料として活用するものになります。	不要(検討済)
1.19	65	主催者は自分が住んでいる地域に話が来たら同意しますか？実際に設置されたらどんなマイナス要因があるかを説明する側（作る会社と反対する側）の意見も聞いてから住民の気持ちを確かめるべき。	再エネ開発への意見		再エネ導入には住民との合意形成が必要不可欠と考えていますので、事業者は十分なコミュニケーションをとる必要があると考えます。	不要
1.19	66	新技術のペロブスカイト太陽電池調査について。米沢市はどこまで行っているのか？	再エネ開発への意見		ペロブスカイトは実証段階という認識のため、調査は行っておりません。今後事業性が高まれば導入を図っていきたいと考えます。	不要
1.19	67	ゼロカーボンとは生き物はゼロとなるべき。人口増加を目指せばゼロカーボンから遠のく。ゼロカーボンを目指すなら人口ゼロに向かうべきでは？	再エネ開発への意見		人口ゼロでは地域課題の解決になりません。ゼロカーボンと人口減少双方の解決を目指していきます。	不要
1.19	68	AI化が進めば大量の電力が必要になります。創エネの大規模な開発が必要では？	再エネ開発への意見		本市には再エネ導入目標があり、身の丈にあった規模（地産地消）をまずは目指したいと思います。それ以上の開発については、本市への裨益がどれくらいあるのかを判断材料として、住民と調整しながら導入の可否を判断していきたいと思います。	不要(検討済)
1.19	69	水域保全に対して県の水脈の出発点的な役割をもつ自覚が足りないのでは？	再エネ開発への意見	水資源保全	山形県水資源保全条例に沿って適切にエリアに反映させたいと思います。	必要
1.19	70	再エネに関する説明会を住民の意見交換等の時間を多めにとって開いていただきたい。	再エネ開発への意見	説明会開催	説明会の時間配分については、今回の説明会の反省点等を参考にしながら設定したいと思います。	必要
1.19	71	水質保全をして欲しい。水は命の源である。	再エネ開発への意見	水資源保全	山形県水資源保全条例に沿って適切にエリアに反映させたいと思います。	必要
1.19	72	再エネ事業で国からの命令あるのみで推進するのはおかしい。県からの意見がききたかった。風力、太陽光よりも水力やバイオマス事業に力を入れて。	再エネ開発への意見		山形県基準も反映させる予定です。国の方針については、市として今後も尊重していきたいと考えます。	不要(検討済)
1.19	73	水質保全もして欲しい。（米沢市は山形県の上流なので重要だと思う。）	再エネ開発への意見	水資源保全	山形県水資源保全条例に沿って適切にエリアに反映させたいと思います。	必要
1.19	74	風力発電は米沢の地にはいらない。（栗子の時に弊害は分かったはず）	再エネ開発への意見	風力	栗子山風力発電事業の例がありますが、市としては、風力発電自体を否定するものではなく、個々の状況に応じて適切に導入するべきだと思います。	不要(検討済)
1.19	75	省エネを徹底し、風車、太陽光発電はやめるべき！	再エネ開発への意見		省エネに限界はありますので、創エネ（再エネ導入）についても併せて進めていく必要があります。	不要
1.19	76	再エネの説明会をもう一度してほしい。	再エネ開発への意見	説明会開催	ソーニングマップの説明会については、来年度再度開催したいと思います。	必要
1.19	77	28P「視覚的なまとまりのある配置とし、地域で施設を極力点在させない」とあるが、事業者が複数ある場合、どう整合するか決めておくべき。	再エネ開発への意見		複数事業者がいた場合の対応については、今後検討していきたいと思います。	必要
1.17	78	戦略的環境アセスメントを条例として作ってほしい。	ソーニングのほかに条例が必要		本市としましては、山形県の再エネ条例に基づき対応していきたいと思います。今後条例化の必要が出れば検討したいと思います。	必要
1.17	79	悪質な事業者を防ぐためには条例が必要だと思う。	ソーニングのほかに条例が必要		本市としましては、山形県の再エネ条例に基づき対応していきたいと思います。今後条例化の必要が出れば検討したいと思います。	必要
1.19	80	米沢市独自で条例を作り自然、文化、歴史ある土地を守るべき。	ソーニングのほかに条例が必要		本市としましては、山形県の再エネ条例に基づき対応していきたいと思います。今後条例化の必要が出れば検討したいと思います。	必要
1.19	81	条例を整備して市として禁止できる仕組みを早急に整備すべき。	ソーニングのほかに条例が必要		本市としましては、山形県の再エネ条例に基づき対応していきたいと思います。今後条例化の必要が出れば検討したいと思います。	必要
1.17	82	1月20日にトランプ大統領が就任すると、「温暖化は嘘。太陽光・風力・再エネはアメリカで一切やめる。ソーラーはすさまじい環境汚染」が公式になりますが…	その他		国の方針に沿って対応していきたいと思います。	不要
1.17	83	ソーニングはいったい誰のためのものだろう？	その他		市民のためのものと考えます。	不要
1.17	84	机上だけの調査と言われたが現地に行かなくていいのか？	その他		机上調査だけではなく、追加調査として鳥類調査及び景観調査を実施しています。追加調査は環境配慮事項にて示しています。	不要
1.19	85	CO2削減、65000 t CO2が何MWt何TJをカバーするとよいのかを説明してもらいたい。	その他		カーボンニュートラルを達成するためには2050年で4,608TJの再エネ供給を目指しています。	不要(検討済)
1.19	86	P.9の合意形成とは具体的にはどのような形で行うのでしょうか？	その他		環境アセスや山形県条例に基づく住民説明会を指します。コミュニティセンター等の集会所にて行う説明会を想定しています。	不要

1.19	87	説明資料2.3エリア設定の検討結果p.20に、指定面積の円グラフがありますが、その他とは何か。	その他		法令等の制限はないものの、再エネのポテンシャルが低いエリアです。事業者にとっては事業性が低いエリアとなります。	不要
1.19	88	p.22の土地の安全性への影響について、市のハザードマップにある危険地域の指定に比べて数が少ない。その点の整合性は？	その他		土砂災害警戒区域のことだと思いますが、追加されたエリアについても適切に反映させたいと思います。	必要
1.19	89	ゾーニング検討の今後の進み方、タイムスケジュールはどうか？	その他		パブリックコメントと説明会を行い、環境審議会を経て、地球温暖化対策実行計画に反映させていきたいと思います。	必要
1.17	90	透過しない塗りと塗りつぶしの下の地区が見えない。SAIやフォトショッ プ、イラストレーターのアプリだとできるかも。	マップの見やすさ改善		委託業者に問い合わせたところ、透過の対応可能とのことでしたのでそのように対応させていただきます。	必要
1.17	91	太陽光と風力は別の図にしないとわからない。	マップの見やすさ改善		別に表示できるように作成したいと思いま す。	必要
1.17	92	地図の道や地形線を透過して見せること	マップの見やすさ改善		委託業者に問い合わせたところ、透過の対応可能とのことでしたのでそのように対応させていただきます。	必要
1.17	93	パーツ毎ではなく全体を俯瞰したものがあったほうが良い。	マップの見やすさ改善		縮尺の変更により全体が俯瞰できるマップとします。	必要
1.17	94	道路、住宅地の記述がないとゾーンの場所がわからない。	マップの見やすさ改善		各エリアがわかるようなマップとします。	必要
1.17	95	全体を俯瞰したものは1／25,000で印刷したものを用意してください。	マップの見やすさ改善		今後対応可能か検討します。	必要
1.17	96	町名も入らない図のゾーニングを提示して話にならないと思う。説明 会というならきちんと準備の上、市民に提示すべき。	マップの見やすさ改善		町名がわかるようなマップとします。	必要
1.17	97	ゾーニングマップに町名など全く表示されていないので全くわからない。 このようなアバウトな図では判断できない	マップの見やすさ改善		町名がわかるようなマップとします。	必要
1.17	98	説明会なのにゾーニングマップも見られない。おかしい。	マップの見やすさ改善		ゾーニングマップについては見やすい工夫をしたいと思います。	必要
1.17	99	地図がおおざっぱすぎてわかりにくいです。分布地図が欲しい。	マップの見やすさ改善		ゾーニングマップについては見やすい工夫をしたいと思います。	必要
1.17	100	ゾーニングマップが見つらい。何町に何のエリアがあるか一目でわからない。 地名（地区）がわかるようなマップにしてほしい。	マップの見やすさ改善		町名がわかるようなマップとします。	必要
1.17	101	全く不明なゾーニングマップでは話になりません。きちんと図面を作り直して再度説明会を行ってください。	マップの見やすさ改善	説明会開催	ゾーニングマップについては見やすい工夫をしたいと思います。再度の説明会については来年度開催したいと思います。	必要
1.19	102	風力発電と太陽光発電は二つの図に分けて説明しないと、何が何だか 分からない。	マップの見やすさ改善		ゾーニングマップについては見やすい工夫をしたいと思います。	必要
1.19	103	水質保全をもっと大事にし、人間にとっても生物にはなくてはならない ものであるのが促進地域になるのはおかしい	項目の追加・調整・再 検討		水源は保全エリアとしています。	不要
1.19	104	県の意見が米沢市の再エネゾーニングに反映されていない現状です。 県の意見が反映された状態での住民説明会をお願いいたします。	項目の追加・調整・再 検討	説明会開催	県の基準が12月に示されましたので反映したいと思います。	必要
1.19	105	ゾーニングマップの見直しは何年に一度行う予定か？	項目の追加・調整・再 検討		ゾーニングマップの改定が必要な基準改正や追加等が生じた場合には見直しを行います。	不要(検討済)
1.19	106	2025年4月に施行される「宅地造成及び特定盛土規制法」を考慮にいれた 促進可能エリア、調整エリアのゾーニングマップ案を作成の上、公表すべきだと 考える。現時点でのーゾーニングマップ案は時期尚早である。	項目の追加・調整・再 検討		「宅地造成及び特定盛土規制法」については国や他自治体を参考にしながら、今後必要に応じて対応します。	不要(検討済)
1.19	107	風車の低周波による健康被害についてまったく考慮されていないのは 問題。民家から風車までの距離（2km以上）騒音調査の義務化等盛り込む べき。	項目の追加・調整・再 検討		騒音調査については環境影響評価における調査で対処するものになります。ゾーニングマップはその前段階の立地場所選定の参考資料として活用するものになります。	不要(検討済)
1.19	108	エリアを区分した条件を列挙したリストを明示してください。	項目の追加・調整・再 検討		説明会資料21頁以降をご確認ください。	不要
1.19	109	なでら山が風力の促進になっているのは納得いかない。（米沢市民の 皆んなが見る山なので）	項目の追加・調整・再 検討		法令等の基準以外の個々の事情についてはゾーニングマップへの反映はできません。	不要(検討済)
1.19	110	27Pで、保全エリアを対象とする場合は、「・・・適切な調査方法、 頻度・規模等を選択すること。」とあるが、保全エリアには建てては いけないとすべき。	項目の追加・調整・再 検討		禁止するには条例化が必要となりますが、本市としましては、山形県の再エネ条例に基づき対応していきたいと思います。今後条例化の必要が出れば検討したいと思いま す。	不要(検討済)
1.19	111	28P「イヌワシ等の希少猛禽類…可能な限り米沢市にも提供すること 」とあるが、可能な限りではなく、必須とすべき。	項目の追加・調整・再 検討		強制とはせず、事業者とコミュニケーションを図り提出いただくよう要請します。	不要(検討済)
1.19	112	エリア設定に考慮すべき各項目において、具体的に指定する地域の詳細 を見ていくと精査が必要な点がある。	項目の追加・調整・再 検討		各エリアの精査については必要に応じて行っていききたいと思います。	必要
1.19	113	砂防指定地、地滑り防止区域、急傾斜崩壊危険地区の指定は必ずしも 米沢の危険地域を網羅していない。栗子山風力発電の区域は推奨地域（ 促進可能エリア）になっているが、土地改変工事が土砂災害リスクをもた らす。そのため、保全エリアにできなくても調整エリアにすることが必要。 。	項目の追加・調整・再 検討		ゾーニングマップは法令等の基準に基づいて作成されるものです。個々の事情については後の環境影響評価における調査で対応することになりますが、栗子山につきましては、過去に特別な事情があったこともありますので、環境配慮事項に明記可能か検討してまいります。	必要
1.19	114	県が作成した風力発電敷地資料の立地制約の表を活かしてそこに該当 するところは、少なくとも推奨（促進可能エリア）から外す条件を加える 必要がある。	項目の追加・調整・再 検討		ゾーニングマップはその前段階の立地場所選定の参考資料として活用するものになりますが、立地制約の表については場所選定後に考慮するものになります。	不要(検討済)
1.19	115	各エリアの選定理由について、全項目とその判断指標値を明記した マップにしておき、その納得性を担保してほしい。	項目の追加・調整・再 検討		説明会資料21頁以降をご確認ください。	不要
1.19	116	説明資料p.27-28、事業者が留意すべき事項について、有効性を高 めるためには具体的な数値基準、あるいは具体例を示して線を引くこと。 恣意的な変更や承認がなされないように、できるだけ具体化が必要。 。	項目の追加・調整・再 検討		制約としての具体的な数値基準が示されていないことから、環境配慮事項に示すことは難しいです。その後の調査で様々対処いただくこととします。	不要(検討済)
1.17	117	風力発電、太陽光発電は不安定で火力がなければ100%では使えない。 ダムを利用して水力発電を増やすのはどうですか？	再エネ開発への意見		各再エネ施設でメリット・デメリットありますので、多様な再エネを導入することで、柔軟性を確保したいと思います。	必要
1.19	118	災害時に弱い太陽光パネルは役に立たないだけでなく、まして農地に パネルをしたらよく育たないのでは？	再エネ開発への意見		太陽光が災害時に弱いという認識はありません。農地については、ソーラーパネルを立てても収穫量が保たれたという例があるそうです。	不要
1.19	119	栗子は守られたと安心していただがまた進めようとしているなんて驚い た	再エネ開発への意見		栗子山につきましては、過去に特別な事情があったこともありますので、環境配慮事項に明記可能か検討してまいります。	必要